

一般質問



市民の健康寿命を延ばすための予防対策を!



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

AED(自動体外式除細動器)について

問 AEDの保守点検及び管理について

答 令和4年5月末現在、市の施設に56台を設置。施設の所管部署が点検・管理を行っているが、定期的に点検を行うよう、全庁的に周知を行っていきます。

問 聴覚障がいのある方の使用できるAEDの設置は。

答 市内56台中、市立小中学校13校と市立診療所1カ所に設置。多数の施設で今後入れ替え時に導入を検討中です。

問 プライバシーに配慮した三角巾を付属品に追加しては。

答 プライバシーに配慮し、AEDを使用するために、胸部全体を覆い、心臓マッサージ実施時にずれることがないように、おもりを入れることができる三角巾があると情報提供を

いただいたので、設置に向けて検討していきます。



糖尿病性腎症重症化予防事業について

問 国立国際医療研究センター配信的「糖尿病リスク予測ツール」の導入について

答 昨年度から腎機能の低下速度を「見える化」したツールの使用により、対象者の反応にも変化が見られています。「見える化」は、個人の意識の変化につながる効果が一定あると考え、「糖尿病リスク予測ツール」の導入に向けて検証を行います。

その他の質問

帯状疱疹ワクチン接種の助成についても質問を行いました。



放課後等デイサービス 学校図書館の継続活用



湖南市公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

障がい児支援

問 療育が必要な学齢期の児童が対象となる放課後等デイサービスの受給日数の基準は。

答 利用開始時にはより多くの方に利用していただくため月5日から始めました。

問 療育は週1日程度で進められるものではなく、一人ひとりに合わせた支援を実施する視点で基準を設定するべきでは。

答 本来、療育の必要性や家庭の状況で検討するものだと思います。新たに指定を受けた事業所も増え、受給日数の考え方を見直し検討していきます。

問 長期休暇の支援について

答 放課後等デイサービスと日中一時支援が併用いただけます。また、就労目的の日中一時支援は家族の休息が

目的でも活用していただけます。

問 障がい児の理解促進について講座や広報の啓発活動など実施しているが、様々な方が関わり一緒に活動する貴重な理解促進の場であったホリデースクールに代替する事業について考えていますか。

答 これまでの事業評価をしつつ今後の取り組みについて保護者や関係者と検討の場を持ちたいと思います。

学校図書館教育

問 図書館資料と司書の利活用について

答 仲介者として司書が公立図書館と連携し子どもと本・資料と教師をつなぐことで本が動くということを地道に継続していきます。また、司書教諭を中心に年間計画に図書館利用を位置づけることを継続していきます。